

平成29年 3月16日発行
常総市水海道天満町2472
☎23-2233 FAX23-2234

社会福祉法人常総市社会福祉協議会
市民・福祉センター「ふれあい館」内
<http://www.joso-shakyo.jp> E-mail info@joso-shakyo.jp



もくじ

「社協支部」のご紹介	2, 3
社協石下事務所再開のお知らせ	4
赤い羽根ありがとうメッセージ	5
共同募金感謝の報告	6, 7
北から南から	8
交通遺児入学祝金, 身障協会員募集のお知らせ	8
寄付報告, さんぽみち	9
ボランティア・市民活動広場	10

「みんなで考えよう!これからの石下地区」のテーマで話し合いました。(社協石下支部「交流会」 関連記事 P.2)

大好き わが町 支え合い・たすけあう 安心安全なまちづくり

社協 支部

私のところにも

社協の支部があるの？

「社協支部」は、主に小学校区を中心に市内を27地区に分けて（水海道小・絹西小学校区は町内単位）組織しています。支部では暮らしの中で気づいた、地域の問題に対して、地域のつながりを生かしながら、支部長を中心に自分たちの手でより良くしていく活動を行っています。



こんな活動しています



座談会はワイワイ楽しく！

近所の人が、膝突き合わせて話し合うってなかなかないですよ。最初は皆さんちよつとまどい気味。でも、話し始めたら止まりません。みんな自分の街が好きなんです。どうしたらもっと住みやすくなるのか、今抱えている問題や課題に積極的にかかわっていかうとする姿がありました。高齢化や少子化などの問題も地域で話せば打開策が出てきます。

いつまでも安心してここに住みたいという気持ちで活動の一番の力です。



サロン活動で健康づくり

友達の輪

サロンは気軽に誰でも集える場所です。編み物をしたりおしゃべりをしたり、体操を試してみたり。元気になることならなんでもOKです。災害後閉じこもり気味だったけれど、サロンができて近所の人たちと久しぶりに会っておしゃべりし元気が出たという声もきかれました。皆さんも始めてみませんか？



みんなでつくる 笑顔と確かな絆



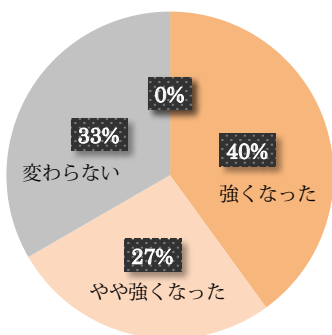
課題は住民のつながりと防災
支えは地域住民の福祉活動

2月15日に市内の支部長にお集まりいただき情報交換会を開きました。災害後1年以上が過ぎ、災害の影響はどのような形で住民の心に残っているのか。今後の活動につなげるための調査を実施し、その報告と活動事例発表を行いました。

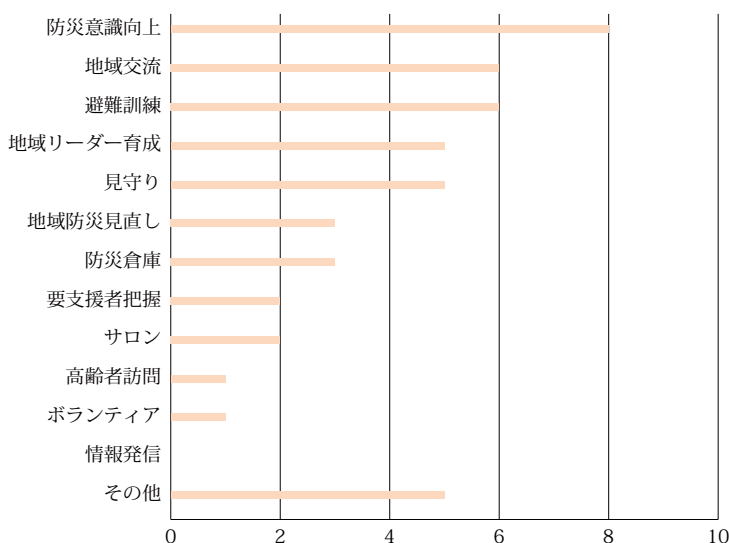


災害後地域の絆は強くなったか

- 強くなった (40%)
- やや強くなった (27%)
- 変わらない (33%)
- やや弱くなった (0%)
- 弱くなった (0%)



今後取り組みたい活動



災害に負けない 住民意識

27支部長への聞き取り調査実施

- 絆はさらに強くなった
- 防災意識の向上が重要
- 助け合い活動がさらに必要なことを実感
- 地域活動は住民のつながりがすべての基本

支部長を中心に
みんなでまちづくり

地域がつながる活動やイベントを開催して、まずは地域がつながる機会を設けている支部も多くみられます。また、災害後地域の絆が強くなったと感じている地域が多かったのが印象的です。

支部長からの事例報告ではこれからも住みよい地域を目指して活動していきたいと話していました。

おしらせです!

社会福祉協議会 石下事務所再開します

4月3日(月)より、

業務開始!

水害により閉鎖されていた「石下総合福祉センター」の改修工事が完了したことに伴い、4月3日(月)から業務を再開します。

それまで本所であった「市民・福祉センター「ふれあい館」」は変わらず「水海道事務所」となります。石下地区、水海道地区ともに電話番号の変更はありません。

より身近な「社協」に

石下地区にも再び事務所ができることで、より身近に、社協サービスのことやボランティアのこと、暮らしのなかの悩みごと・お困りごとなどご相談いただきやすくなります。それまで水海道地区で行っていたお申込手続なども、両地区で行えるようになります。お気軽にお立ち寄りください。



社協はここにあります!

水海道事務所

水海道天満町2472
Tel.23-2233
(市民・福祉センター「ふれあい館」内)



石下事務所

新石下4365
Tel.30-8789
(石下総合福祉センター内)

※今まで運営していた、介護事業所、心身障害者福祉センター、三坂児童館、水海道児童センター、児童デイサービスセンター、障がい者相談支援センターは、変更なく引き続き運営いたします。

赤い羽根 募金の 使いみち

ありがとうメッセージ

赤い羽根地域づくり応援助成事業実施報告



社協では、市民が自主的に行う高齢者介護予防、生きがいづくり、障がい者支援、防災など地域福祉活動を応援するため、共同募金を財源とした助成を行っています。活動報告の一部を紹介します。

※助成事業の報告は、社協ホームページで随時公開しています。

団体名：社会福祉協議会坂手支部

事業名：坂手町ふれあいフェスティバル＆子どもまつり

主な内容：地域コミュニティ、世代間交流

ありがとうメッセージ

多くの町民の皆さまに参加いただきありがたく思います。皆さまの協力と募金により盛んにまつりを実施できることに感謝申し上げます。これからも「ふれあいフェスティバル」が継続できるよう努力いたします。今後も皆さまのあたたかいご支援をお願いいたします。



団体名：豊田南部自治区

事業名：自主防災事業

主な内容：防災活動

ありがとうメッセージ

地域の協力体制づくりや防災意識の向上に役立つことができました。

助成金を利用させていただき感謝申し上げます。

団体名：社会福祉協議会水海道栄町支部

事業名：バスハイクによる世代間の交流と親睦

主な内容：世代間交流

ありがとうメッセージ

子、親、祖父母の三世代の話が輪の中でできました。雨に降られましたが、傘の中でお互い身近に感じられてよかったです。



ご協力ありがとうございました

平成 28 年度共同募金 感謝の報告 (赤い羽根・歳末たすけあい)



募金総額 12,534,261 円

(敬称略・順不同)

—募金は、私たちのまちを良くするために使われます—

皆さまにご協力いただきました赤い羽根募金 12,073,146 円と歳末たすけあい募金 461,115 円は、次のように活用させていただきます。

- ・高齢者や障がい者を支援する活動のために
- ・ボランティア活動者の支援や育成のために
- ・子育て中の方を支援する活動のために
- ・地域の福祉を良くする活動のために
- ・生活支援を必要とする世帯への見舞金に
- ・県内の福祉施設や社会福祉を目的として活動する団体に
- ・大規模災害への備え、災害時のボランティア活動支援に



▲福祉体験学習 (絹西小)

戸別募金 10,614,260 円

地 区 名	金額 (円)
水海道高野町	81,600
水海道天満町	309,600
水海道亀岡町	48,600
水海道本町	66,500
水海道元町	28,000
水海道栄町	124,500
水海道宝町	157,300
水海道諏訪町	171,900
水海道橋本町	316,900
水海道森下町	320,000
水海道湧頭町	122,800
水海道山田町	290,600
水海道川又町	66,340
豊岡地区	1,061,400
菅原地区	564,800
大花羽地区	318,400
三妻地区	779,700
五箇地区	376,000
大生地区	379,400
坂手地区	418,000
内守谷地区	400,000
菅生地区	728,800
石下地区	1,242,200
豊田地区	450,400
玉地区	386,000
岡田地区	688,700
飯沼地区	715,820

街頭募金 366,396 円

団体名・イベント名	金額 (円)
水海道二高マルタ会 (ファインズマスダ前)	9,876
ガールスカウト (常総ふるさとまつり)	4,383
五箇地区民生委員 (五箇小学校運動会)	20,636
森下町こども会 (うおまつ水海道店前)	9,284
常総市消防団水海道支団第 4 分団 (菅原小学校運動会)	5,500
社協大花羽支部 (大花羽小学校運動会)	12,200
社協豊岡支部 (豊岡小学校運動会)	22,200
地域女性団体連絡協議会菅生地区 (菅生小学校運動会)	62,990
地域女性団体連絡協議会大生地区 (大生小学校運動会)	37,750
地域女性団体連絡協議会三妻地区 (三妻小学校運動会)	51,193
地域女性団体連絡協議会水海道地区 (ふるさとの秋祭り他)	61,078
内守谷女性会 (カスミきぬの里前街頭募金)	16,296
石下保育園	33,010
石下幼稚園	20,000

赤い羽根自動販売機による募金 143,987 円

団 体 名	金額 (円)
よしの荘 (3 台)	15,060
けんちの苑	11,641
とり専科やまぶ	17,244
日新学園	6,783
市内公共施設 (4 台)	93,259

団体・イベント募金 1,347,327 円

団 体 名	金額 (円)	団 体 名	金額 (円)
常総市建友会	30,000	石下地区消費者友の会	10,000
水海道ロータリークラブ	50,000	水海道街商組合	50,000
水海道ライオンズクラブ	60,000	水海道地区お食事会	5,962
坂手工業団地連絡協議会	10,000	小山戸コスモス会	1,062
JA 常総ひかり石下支店	6,000	石下地区民生委員児童委員協議会	2,394
(有) 健友リース	10,000	ウエルシア常総北水海道店	4,552
(株) C A P コンサル	5,000	ウエルシア常総石下店	4,305
秋場自動車整備工場	10,000	ウエルシア常総向石下店	1,487
(株) 平成理研茨城営業所	10,000	ツルハドラッグ水海道店	6,898
(株) 京まろん	5,000	ツルハドラッグ水海道栄町店	3,359
(株) 染谷工務店	9,094	大塚戸下シルバークラブ	3,000
(特養) 筑波キングス・ガーデン	5,000	菅原第 5 シルバークラブ	3,000
筑波キングス・ガーデン ケアハウス	5,000	向石下いきいきクラブ	12,926
かしわ学園	14,148	青少年育成市民会議大花羽支部	1,847
よしの荘	18,378	あしたばクラブ	5,006
水海道小学校	43,030	横曽根親睦会	3,454
豊岡小学校	20,841	前河原シルバークラブ	26,329
菅原小学校	17,379	あすなろ会 お茶のみ会	2,154
大花羽小学校	21,376	岡田地区子ども会育成会	1,358
三妻小学校	15,806	大花羽夏まつり実行委員会	1,108
五箇小学校	10,436	前河原町内会	4,110
大生小学校	11,563	社協水海道橋本町支部	987
絹西小学校	33,658	前河原女性部	8,900
菅生小学校	9,780	三坂児童館母親クラブひばり	730
石下小学校	39,189	諏訪町敬老会	376
豊田小学校	23,679	五箇地区シルバークラブ	1,900
玉小学校	18,028	社協岡田支部グラウンドゴルフ大会	1,000
岡田小学校	37,205	杉山三代交流会	973
飯沼小学校	32,405	きぬの里まつり	1,349
水海道中学校	30,957	ふくし祭り	40,721
水海道西中学校	34,896	森下町福祉の集い	3,000
鬼怒中学校	17,939	内守谷元気アップセミナー	762
石下中学校	8,560	社協玉支部福祉の集い	3,750
石下西中学校	10,045	豊岡公民館まつり	16,205
認定こども園みつかいどう	40,747	天満町敬老文化祭	1,000
認定こども園きぬ学園	49,557	山田町福祉まつり	6,229
絹西保育園	6,398	豊田ふれあいいきいきサロン	631
小貝保育園	3,726	坂手ふれあいフェスティバル	17,245
豊田幼稚園	7,514	社協豊岡支部福祉講演会	2,210
岡田幼稚園	12,265	森下町三代歩く会	4,430
飯沼幼稚園	19,403	和耕学園 (和耕祭)	684
玉幼稚園	8,814	三妻十家自治区防災訓練	986
御城幼稚園	11,599	前河原こども会	3,371
東さくら保育園	3,408	社協豊田支部ふれあいのつどい	359
さくら保育園	1,749	市役所職員・消防署職員・社協職員・市関係施設募金箱	223,625
二葉こども園	2,021		

個人募金 49,416 円

氏 名	金額 (円)
富田 孝一	5,000
中山 美代子	10,000
奥野 芳一	3,000
中川 智雄	4,768
染谷 馨	1,000
匿名 (7 件)	25,648

その他の募金 12,875 円

※前年度期間外募金等



楽しい体操、

知識の共有

「花島健康体操教室」



▲お互いの動作を確認しながら、体操します。

五年前、市の「いきいき教室」に参加して、近所でも定期的に体操ができたなら良いなあ」と、会長の渡邊英雄さんが声をかけたのが始まりです。毎月第三水曜日の午後一時から三時まで、下花島公民館に、男性5人・女性12人の皆さんが集まり、楽しい時間を過ごしています。

かわいい声のCDに合わせて、JOSOハッピー体操をこなした後

がラジオ体操第一、第二。まずテーマ曲を歌い、ピアノの音と一緒にイチニ、イチニと声を出しながら、皆さんきびきびと体全体を動かすのに刺激され、私とも思い参加しましたが、忘れた動作が多いのに内心びつくり。日頃の自分を反省。お口の体操は、発音しづらい言葉を繰り返して口の中をなめらかにします。シルバリーハビリ体操では、指導士の指導のもと体操を行います。どの動作も動きが良く、健康な毎日を過ごしているのが分かります。

体操の合間のおしゃべりは、健康情報の交換、お料理の仕方や、新しい野菜の話など、盛りだくさんでした。皆さんの笑顔の源は、定期的に体を動かし、知識を増やせるこの教室なのでしょう。

4月からは第三水曜日の午後一時三十分から三時までとの事です。ますますのご発展を願っています。

広報委員 星野 ヨシ

常総市身体障がい者福祉協議会

新規会員募集中！

常総市身体障がい者福祉協議会(身障協)では身体障がい者の社会参加の啓発や会員同士の親睦交流を目的にさまざまな事業を行っています。

平成29年度新規会員を募集いたしますので、入会を希望される方は下記までお申込みください。



一般会員…常総市内または近辺にお住まいの障がい者

賛助会員…一般会員の家族や身障協活動に賛同される方

年会費…2,000円

●申込先

心身障害者福祉センター(事務局)
中妻町2643-1 Tel.22-9400
常総市役所社会福祉課
Tel.23-2111 (内線4132)

交通遺児(保護者)の方へお知らせ

入学祝い金を贈ります

交通事故により、父母のどちらか、または両親を失った児童・生徒に対し、入学祝い金を贈ります。

◆贈呈対象者

市内にお住まいで、平成29年4月に保育所・幼稚園・認定こども園・小学校・中学校・高等学校・高等専門学校・短大(専門学校を含む)・大学に入られる方。

◆贈呈金額

一人につき3万円

◆申し込み・問い合わせ先

対象となる保護者の方は、左記までお申し込み下さい。
社協 本所(Tel.23-2233)

※贈呈時期は、4月下旬頃の予定です。

◆申込締切 平成29年3月31日(金)



みんなに伝えたい あなたのバート

「社会福祉のために役立ててください」と
皆さまから社協へ寄せられた善意は次のとおりです。
ありがとうございました。

平成 28 年 12 月 3 日～平成 29 年 3 月 2 日（敬称略）

現 金	
㈱オリエント商事	38,109 円
コカ・コーラーストジャパン株式会社	4,532 円
内守谷公民館	5,000 円
水海道教会 二葉こども園	10,000 円
ヨガグループ	1,790 円
匿名	3,000 円
匿名	120 円
匿名	10,000 円
災害支援金	
匿名	100,000 円
物 品	
第一生命保険株式会社柏常総支社労働組合	未使用タオル
有限会社 看板のさんえい	文房具類
関 ふみ子	オーバルボール袋
匿名	使用済み切手、書き損じはがき、写真用光沢紙
匿名	缶詰
株式会社 イシイ、皆葉接骨院、川光物産㈱茨城工場、	
倉持 きみ、匿名	以上、使用済み切手、書き損じはがき

日本財団様より
福祉車両及び地域支援ソフトウェアを
自動車総連様より
福祉車両をいただきました



▲日本財団寄贈車輛（社協事務局使用）



▲自動車総連寄贈車輛（心身障害者福祉センター使用）

今回いただきました車両は、社協事務局、心身障害者福祉センターにおいて大切に使用させていただきます。

たんぽす

暖かい日が多くなり、道端や庭の片隅では草花が顔を出しています。これから夏にかけてどんどん生長することでしょう。成長と生長の違いをご存知ですか。木や人が大きくなっていくのは成長を、アサガオが伸びて大きくなるのは生長を使います。木を入れた人生のアドバイスを紹介しします。根きよく、元きよく、勇きをもって勉強や仕事に携わると大きく、立派な木（人）に成長すること間違いなしです。「ふくしJOSO」も次回から新たな福祉情報紙に変わります。大きな木に成長することを期待しています。

広報委員長 寺田 光春



社協広報紙「ふくしJOSO」は、次号から内容を変更します。今まで多くの広報委員にご協力をいただきましたながら、取材や校正を行い、作成してしました。今後は、皆さんにより多くの情報をお届けするために、お知らせを中心とした紙面の内容に変更していきます。広報委員の方々には、これまでたくさんの方のもとに取材に伺い、「ふくし」の情報をお届けいただきありがとうございました。

ボランティア・市民活動

ボランティア・市民活動の
いろいろな情報を紹介します。

ひ る ば



災害に備える地域づくり ～常総ボランティア連絡協議会～

2月13日にボランティア連絡協議会会員54名が参加し、防災研修会が行われました。市の防災・危機管理室長 溝上博氏による防災についての講話と、社協職員による障がい者の避難についての話に皆さん真剣に耳を傾けていました。その後、水を入れるだけでできる非常食の試食も行いました。

参加者は「自主防災組織の重要性を知ることができた」「地域のひととの絆を深め、助けあいを大切にしたい」と話していました。



▲「備えあれば…」みなさん真剣です

それぞれに工夫をこらして ～お食事会ボランティア交流会～



▲各サークル、アイデアがいっぱい

3月3日に、市内のひとり暮らし高齢者等を対象としたお食事会を開催している11のボランティアサークルが集まり、交流会が開催されました。

1年間を振り返っての活動報告や、好評だったレクリエーション、メニューなどについて各サークルから発表があり、参加者は「各サークルの工夫を知ることができた」「自分たちのサークルでもできそうなレクリエーションがあったので取り入れたい」と話していました。

加入して安心！ ボランティア活動保険

ボランティア活動中のケガと賠償責任を補償します。

◆加入対象者

ボランティア・市民活動センター登録団体、個人
※未登録の場合は登録(無料)が必要です。

◆補償期間

平成29年4月1日～平成30年3月31日
※中途加入は加入手続き完了日翌日からです。

◆申し込み方法

活動日の前日までに社協へ
お申し込みください。



	保険料 (1名)	補償金額
基本Aプラン	350円	入院日額 6,500円 通院日額 4,000円 賠償責任 5億円 (限度額)
天災Aプラン	500円	

※天災タイプはボランティア活動中の地震、噴火または津波に起因するケガも保証します。

※保険料、補償金額の高いBプランもあります。詳しくはお問い合わせください。